


**10 ふたりの川**  
江田と裕香の関係が変わるきっかけとなった川。夕方ごろ、川がキラキラと輝きます。ここで告白すると成立間違いなし!




**9 石本商店**  
花恵の営む雑貨店。薫やその他登場人物が度々訪れた場所。現在は飲食店としてリニューアルされている。



**8 彩発祥の集会所**  
江田が町内の農家を集めて、葉っぱを売ることを提案した場所。物語ではここから葉っぱ販売が始まった。



**7 路子の家**  
尾関路子(中尾ミエ)と母ツヤ子(佐々木すみ江)の家。葉っぱを売ろうと言い出すきっかけとなった場所。



**6 桜の花嫁行列**  
クライマックスの花嫁行列シーンが撮られた道。60人以上のエキストラが町内から集められ撮影が行われた。




**12 大根畑(府殿の棚田)**  
オープニングシーンで雪の中、薫が大根を運ぶシーンが撮られた坂。険しい山間が表現された場所。



**11 尾関家の墓**  
路子と母親が、父親の墓参りをするシーンで使われたお墓。山の奥地にあり、秘蔵感ある場所。




**14 路子が降りたバス停**  
路子が都会から、上勝町に戻ってきた時に降りたバス停。



**13 シニアカーの坂(椋原の棚田)**  
路子の母親が、元気よくシニアカーで葉っぱを運ぶシーンが撮影された坂道。



**16 月の見える棚田(市宇の棚田)**  
薫がいなくなった時に、葉っぱの山から見た棚田。3人が願いを込めた月の映る棚田がここ。願いごとが叶うハウススポット。



**15 江田家族の山**  
江田が家族でもみじの木を植えた山。上勝町が一望できる。



**日本の里100選 八重地の棚田**  
旭地区



# 映画 人生、いろいろ

## ロケ地 Map

写真: ©2012「人生、いろいろ」製作委員会

- 〈凡 例〉
- ロケ地
  - トイレ
  - アート作品
  - お土産所など
  - 農家民宿
  - その他施設など


**5 薫の山**  
物語の中心とも言える薫の葉っぱの山。もみじや柿の木の他、家族の木が植えられていた。



**4 うなぎ養殖場**  
輝雄が始めたうなぎの養殖場跡地。途中であきらめ、薫の葉っぱは栽培のため、壊す。



**3 薫のビニールハウス**  
薫が始めたビニールハウス跡地。物語の途中ボイラーの炎上により、火事で焼失する。




**メインロケ地 横峯地区**

- 薫のビニールハウス
- うなぎの養殖場
- 薫の山

上勝町役場駐車場ご利用のうえ、徒歩でお上がり下さい。(所要時間片道40分) 道は山道となりますので、歩きやすい服装でお越し下さい。  
※駐車場はありません。  
※自動車対向できません。  
※道が狭いため、脱輪等危険です。



### キャストコメント

**吉行和子**  
【徳本薫:孝子開白の輝雄の妻】  
完成した映画はとっても明るく、そして力強い。本当に良い作品ができたと思って嬉しかったです。葉っぱをお金にするという前代未聞の発想と、それをやってみようと思った女性たちの勇気、私が演じた薫の家族の結びつきの変化もステキ! 薫の生き方は私に元気を与えてくれました。

**藤 竜也**  
【徳本輝雄:元米カ農家。徳本家の大黒柱】  
僕の演じた輝雄は、山の神とか水の神とか風の神とかっていうのになんか近い、そういうところでずっと営みを続けてきた人で、いつか神々の子みたいな神話的なイメージで演じました。

**富司 純子**  
【石本花恵:雑貨屋経営。息子夫婦は都会暮らし】  
上勝町のビジネスはテレビのドキュメンタリーを通して知っていました。実際に上勝町の女性たちにお目にかかっても、みなさん仕事に生き甲斐を持って誇りに感じている。生き甲斐を持つことの素晴らしさをあらためて感じました。

**中尾 ミエ**  
【尾関路子:中学校用務員を退職して帰郷】  
もともと上勝という町にとても興味がありました。出演者というより、その町自体に入っているようなことを経験できたことがすごく楽しかったです。

**平岡 祐太**  
【江田晴彦:上勝町農協の若き営農指導員】  
人に誇れる仕事がある。そこには自信に満ちた笑顔がある。それは、老若男女に問わず日々を彩りを与えてくれるのではないかと思います。この映画を通して、徳島で生きる人達のエネルギーが全国に広がっていく事を期待します。

**御法川 修** 【映画監督】  
映画が創られる過程では必ずドラマが生まれます。映画の中で描かれるドラマとは別の、もうひとつのドラマです。映画「人生、いろいろ」は、今を生きている上勝町の人々と撮影を共にしながら育んだ多くのドラマが、ある熱量を持って焼きつけられているのです。

